

1 日常の学習状況・課題について

- (1) 約9割の生徒が教員の説明をわかりやすいと回答しているが1割の生徒がわかりにくいと回答している。1割の生徒にもわかりやすく説明が伝わるような対策が必要。
- (2) 解く問題が少なかったと約7割の生徒が回答している。技術科の問題に慣れることができず、定期試験での点数の下降が予測されるので対策が必要。
- (3) 授業の流れを提示できていないことが多くあったため、予測を立てることができない生徒が多くいた。作業の工程など提示する必要があった。
- (4) 8割の生徒が、板書がわかりやすいと回答しているが、残り2割の生徒には、わかりづらく伝わっていない内容もあるため、板書計画の見直しが必要。

2 改善の計画

- (1) 学習面
 - ① 定期的に小テストなどを行い、技術科の問題に慣れさせる。
- (2) 指導面
 - ① 作業の説明方法の改善として、タブレットに資料の配布や映像の活用など、すべての生徒に確実に説明が伝わる方法を取り入れるようにする。
 - ② Google スライドや黒板、ホワイトボードを活用して、常に今どのような作業をしているのか提示できるようにする。
 - ③ 板書計画を毎授業一度実際に書き、生徒に見やすいか検証する。

3 プランの評価方法

- (1) 期末考査の結果で判断する
- (2) 学期末に授業アンケートを行い同じ項目と比較検討する。